Engineer

フルスタックのGIS地図開発を指揮

PostgreSQL、Mapbox、ReactJS、NodeJSを統括してフルスタックのGIS地図開発を指揮し、統合されたソリューションを提供した。

2022 – 2024

DBからブラウザーまでのフルスタック地図開発

状況. GIS地図は、機能の1つではなく、顧客がログインする理由になっていた。ただし、各部分が別々に育っていた。空間データはPostgreSQL、描画はMapbox、周辺アプリはReactJSとNodeJSで、個々には動いても、組み合わせを前提につくられておらず、継ぎ目が目立ち始めていた。

課題. データモデル、描画、API、Reactフロントエンドを含む地図のフルスタック開発と、技術的な方向づけを担った。同じリポジトリに偶然収まった4つの仕組みを、責任を持てる1つの製品にすることが目標だった。

行動. 最初に設計を定め、その後も遠くから指示するのではなく、コードの近くで作業した。データ側ではPostgreSQLの空間モデルを整え、データが増えてもクエリが極端に遅くならないようにした。Mapboxには一度にすべてを渡さず、拡大率に合った適切なデータを渡した。ReactJS・NodeJSの実装をレビューし、共通の規約へ導き、層の責任が別の層に漏れ始めたら本来の場所へ戻した。多くは、小さな不一致が固定的な構成になる前に捉える、目立たない仕事だった。

結果. データ、描画、画面が同じ方向へ働く、統合された地図アプリケーションとなった。基盤の中核となり、レイヤーを加えるたびに破綻することなく、継続的に拡張できる製品になった。

この経験をお客様のプロジェクトに

「フルスタックのGIS地図開発を指揮」を、お客様の組織の似た課題を考える出発点にしてください。この実績を支えたサービスを、お客様のプロジェクトにも提供できます。 データの保存先、処理のルール、他のシステムとの接続方法など、利用者の目に見えない部分をつくります。

サービスを見る お問い合わせ →

結果の背景を確かめる

この事例の状況、判断、結果をご覧ください。どの部分がお客様の制約の下でも生かせるか、どこに別の方法が必要かをご相談いただけます。 フルスタックのGIS地図開発を指揮 — DBからブラウザーまでのフルスタック地図開発

サービスを見る お問い合わせ →

フルスタックの地図アプリ開発が必要ですか？

納品を担当するエンジニアに、プロジェクトについてご相談ください。着手前に、業務範囲、価格の算定方法、引き継ぎ内容を書面で合意します。

担当した役割：GISソフトウェア開発チームリーダー。 関連する分野： プラットフォーム設計, バックエンド開発, フロントエンド開発, フルスタック開発, API・システム連携, データベース, PostgreSQL, 性能改善, GIS・地理空間情報 および 技術面の統率. こちらのサービスも得意としています バックエンド・API開発, フロントエンド開発, フルスタックのプロダクト開発, GIS・地理空間ソリューション および 技術面の統率・コンサルティング.

お問い合わせ サービスを見る

より多くの実績の **一つです** — そのすべてをこのサイトで公開しています。

どの項目も、状況、課題、実施内容、変化という同じ構成で記載しています。

すべての実績を見る

必要な改善を定める

業務の流れ、既存のインターフェース、変更を必要とする利用者をお知らせください。検証可能な納品内容と、お客様のチームが保守を続けられる引き継ぎ内容を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

フルスタックの地図アプリ開発が必要ですか？

「フルスタックのGIS地図開発を指揮」の判断の背景についてお尋ねください。
仕事内容を説明し、お客様のプロジェクトを検討できる担当者が対応します。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://engineer.company/ja/portfolio/directed-full-stack-gis-map-development/